

季刊通信

Mi No Ru



帝京平成大学

附属日本語学校

東京都豊島区東池袋 4-26-10

TEL: 03-5843-4840

E-mail: jpschool@thu.ac.jp

URL: <https://www.thu-jpschool.com/>

2023年2月13日発行(第1号)

警視庁による生活安全講話

2022年12月15日(木)、警視庁国際犯罪対策課による生活安全講話が開催されました。午前クラスは4コマ目に、午後クラスも4コマ目に、それぞれ授業の一環として日本での生活についての注意事項等が伝えられました。ルールを守って安全に楽しく過ごしましょう！



課外活動実施 - 東京国立博物館 -

12月7日(水)、午前クラスと午後クラスに分かれて東京国立博物館を見学しました。天気にも恵まれ、楽しい課外活動になったことと思います。残念ながら国宝展には入場できませんでしたが、これを機に日本の歴史・文化に興味を持ってくれたら幸いです。



文化庁日本語オンライン実証事業 終了

10月24日から始まった2回目となる、文化庁オンライン実証事業「スタンダードコース」及び「観光コース」が12月20日に終了しました。各日本語学校がコロナ禍でのオンライン授業に戸惑ったと思いますが、このようなコース実証に参加できたことは、今後の学校運営に大いに役立つと感じました。

上級学校合格実績

上級学校合格の吉報が続々と入ってきました。国立・公立大学の入試結果はこれからですが、途中経過を報告します。

明治大学法学部、専修大学商学部、立命館大学理工学部、立命館大学情報理工学部、立命館大学経済学部、日本大学理工学部、日本大学国際関係学部、東洋大学理工学部、大正大学文学部、獨協大学国際教養学部、横浜市立大学国際教養学部、立教大学法学部、関西大学環境都市工学部、国士館大学 21 世紀アジア学部
専門学校アニメ・アーティストアカデミー、東京デザイナー学院（順不同）

なお、帝京大学への特別選抜は2名が応募し、理工学部にも2名の合格が決まりました。



各クラス作品の掲示

校内の掲示板には各クラスの作品がたくさん掲示されています。アンケート結果や交流の様子、俳句の作品等日本語学習の成果が表現されています。



＝帝京平成大学附属日本語学校季刊通信「Mi No Ru」発行に寄せて＝

本学は、2019年10月に開校した大学附属の日本語学校です。少子高齢化が進む日本において優秀な人材確保を目的に世界各国からの留学生を受け入れたいと思っています。日本語を高度に習得することは強力な武器となり、日本の学術世界および社会生活において大きな収穫をもたらすことになるでしょう。ひいては母国に錦を飾ることができるでしょう。今回、本学の歩みを広く知っていただくための機関誌を発行いたしました。留学生のみなさまのご成功を祈って教職員一同努力します。一緒に成長していきましょう。

帝京平成大学附属日本語学校 校長 内田俊也

帝京平成大学の建学の精神は「実学の精神を基とし 幅広い知識と 専門分野における実践能力を身につけ 創造力豊かな逞しい 人間愛にあふれた 人材を養成する」です。「実る」とは努力や苦勞の成果を得ることを意味します。留学生のみなさんの日本語学習が順調に進み、成果を得ることを願ってこの通信のタイトルは「Mi No Ru」としました。

季刊通信「Mi No Ru」編集部